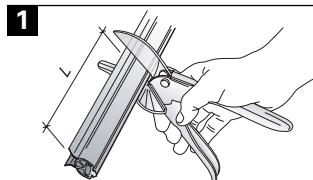


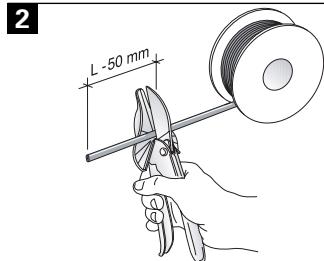
# S-Line

## 組立説明書



### ゴムプロファイルを切断する

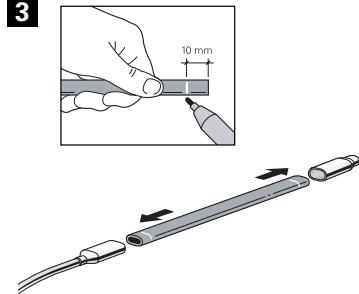
カッターでプロファイルを適切な長さに切断する。



### 接触体ENT-Sを切断する

カッターで接触体を適切な長さに切断する。接触体の長さはゴムプロファイルの長さ（セーフティエッジの全体長）よりも50 mm短くなるよう切削する。

**!** 接触体の切削面から屑などを取り除き、きれいにしておく。

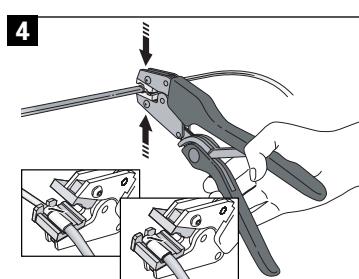


### 末端部を取り付ける

1. 両側から10 mmを計り、油性ペンで印をつける。

2. 接触体を末端部の中に入れる。

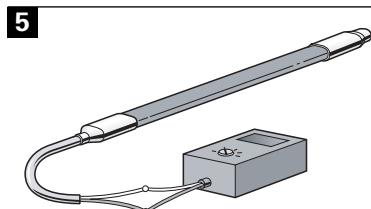
**!** 印の誤差は±1 mmまで。接触体は末端部に水平かつ一列になるよう置く。



### プレスする

1. 末端部を折り目用プレスのプレス面に押す。  
2. 末端部を折り目用プレスES-PRESSでプレスする。

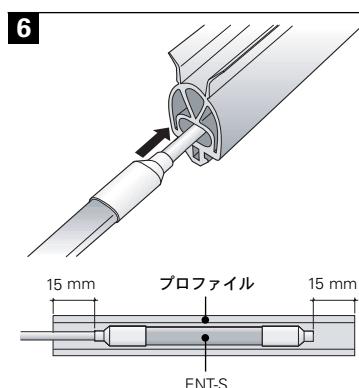
**!** 接触体は末端部に水平かつ一列になるように置いて下さい。接触体は真っ直ぐになるようにして下さい。



### 機能テストを行う

接触体が適切に機能していることをオーム測定機でテストする。

	ENES-8	ENES-0
○—○	8.2 k	
○—○	<200	<200

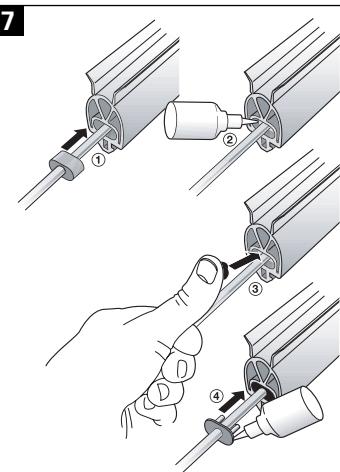


### 接触体を挿入する

ゴムプロファイルを接触体上に押すか、または接触体をプロファイルの中に引き入れる。

#### 推奨：

- ・包装用テープで片側を強化し、プロファイルの中に入れる。
- ・テープの反対側は接触体ケーブルに接着する。
- ・その後、テープの強化した側を固定物に接着する。
- ・ゴムプロファイルを接触体上に引く。



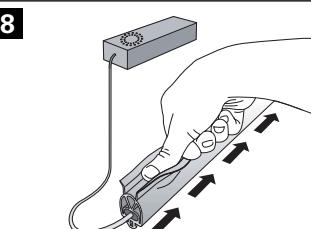
### 7

### ゴムプロファイルを密閉する

**!** 接着表面はすべてきれいに粉や油を取り除き、乾かして下さい。

1. 密閉プラグENS-DSおよびENS-DL6 mmをプロファイルの空間に押し入れる。
2. 接着剤ES-KLEBERを密閉プラグおよびケーブルの周辺に塗る。その後、数秒間乾かす。
3. 開いたスペース(6 mm)を密閉材ES-BDで埋める。
4. 接着剤ES-KLEBERを密閉部品ENSCの端に塗る。
5. 密閉部品をプロファイルの空間の中に押し入れ、きつく押し込む。

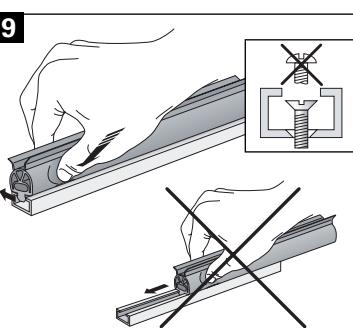
乾いた場所で使用する場合、上記3.および4.は省略することができる。



### 8

### 機能テストを行う

セーフティエッジが正確に作動しているかどうか、オーム測定機または音響機で確認する（抵抗器付きの末端部の場合、音響機などは作動しない場合があります）。



### 9

### 取り付ける

セーフティエッジをアルミニウムレールにカチリと上からはめる（横からスライドしないこと）。

**!** アルミニウムレールは平頭ネジで取りつけること。

全ての組立が終わってから、最終機能テストを行うことを推奨します。

### 保証および責任

1. Bircher Asia Pacific Sdn. Bhd.の保証および責任は販売契約に基づきます。
2. お客様または第3者が不適当な改造や修理を行った場合、また、故障の際にお客様が損害を最小限にするための必要な全ての手順を踏まず、当社に改善の機会が与えられなかった場合には、保証および責任は無効となります。
3. 保証および責任は、材質、製造、技術の不良が確認されない場合の損害、当社が責任を負えない理由による損害には適応されません。
4. 製造物責任法が適応されない場合、重大な損害の責任は負いかねます。
5. 販売契約に基づいて販売者に対して請求される保証これらの法規の影響をうけません。
6. お客様のため、当社は今後も商品を開発し続けます。当社は当書類に記載された商品を事前承諾なしに変更する権利を保有します。